



「WORK×LIFE SMILE ACTION」編

東京メトロでは、社員の働きがいを高めるため、“WORK×LIFE SMILE ACTION”をテーマに掲げ、「全社的な働き方改革」と「社員の活力を生み出す健康経営」に取り組んでいます。今回はその取組みについて、ご紹介します。

◎ WORK×LIFE SMILE ACTION ヒストリー

東京メトロでは、社員の働きがいを高め、社員一人ひとりが最大限活躍できる会社となることを目指し、「働きやすさ」と「やりがい」を高めることが大切であると考えて、様々な施策を展開してきました。

これらの取組みをさらに加速させるため、2018年より「WORK×LIFE SMILE ACTION」をテーマに掲げ、現業部門も含めた全社的な働き方の見直し（働き方改革）や、経営課題として社員の健康増進への取組み（健康経営）を進めることで、社員の働きがいを高め、東京メトログループの成長に向けた新たな可能性を生み出していきます。



WORK×LIFE SMILE ACTION

～社員一人ひとりの最大活躍のために～

◎全社的な働き方改革

■育児、介護、治療（不妊治療含む）と仕事の両立支援

社員が様々なライフステージを迎えても、より安心して働き続けることができるよう、育児、介護、治療（不妊治療含む）と仕事の両立を支援する施策を行っています。そのうち、育児、治療と仕事の両立を支援する施策についてご紹介します。

【育児支援】

一定の休職期間を昇進判断における実務経験年数に算入できる仕組みとすることで、安心して育児休職を取得できるような環境整備を行っています。また、企業主導型保育所「めといる保育園」を沿線に2か所設け、育児と仕事の両立サポートも行っています。

さらに育児休職を取得しやすい職場風土づくりの一環として、昇職時に全員が受講する管理職研修において啓発を図り、所属員の休職取得を促しています。これらの取組みにより男性の育児休職取得率も年々向上（※1）しているとともに、取得期間は平均2か月となっています。

（女性の取得率は100%）

【不妊治療支援】

不妊治療にかかる多くの時間的・経済的な負担を軽減するため、不妊治療を理由とした休職を認めるとともに、支援金（標準報酬日額の2/3相当額）を支給しています。

また、株式会社ファミワンと提携し、社員向けの制度として、妊活等に係る専門家アドバイスを無料で受けられるサービス（妊活コンシェルジュ）を導入しています。

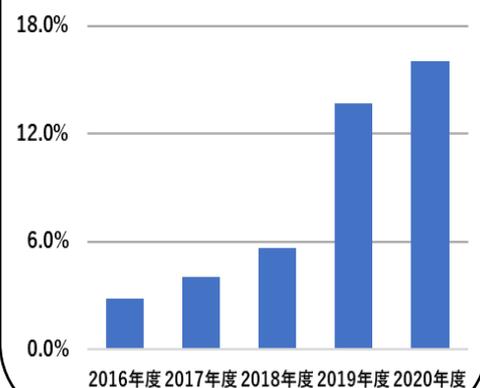
さらに、職場の不妊治療に関する理解を促す研修（※2）を実施しています。

【先進医療支援】

先進医療保障制度を2020年4月に導入し、多くの経済的な負担を必要とする先進医療を受けている社員に対し、最大500万円を支給しています。



■男性社員育児休職取得率の推移（※1）



■不妊治療に関する研修風景（※2）



◎全社的な働き方改革

■柔軟な職場風土の醸成

【1on1ミーティング】

上司と部下のコミュニケーション強化及び部下の「自律」と「挑戦」を目的に、2020年度より1on1ミーティングを実施しています。部下向けアンケートの結果、満足度が、約80%であるとともに「自らの成長促進」につながられている等の効果が得られています。

【装い改革】

挑戦の促進、柔軟な企業風土の醸成などを目的に、TPOに合わせた柔軟な服装（相手への配慮を持った清潔感のある服装）を認める「装い改革」を2020年度より実施しています。実施後に行ったアンケートでは約85%の社員に好評であり、「体調や天候に合わせた服装選択ができ、働きやすくなった」等の声が出されました。

今後、服装を迷う社員向けに、社内向けコーディネーターセミナーを実施する等、さらなる柔軟な風土醸成に取り組んでいきます。



装い改革(イメージ)

◎社員の活力を生み出す健康経営

東京メトロでは、社員とその家族が健康意識を高く持ち、心身の健康を増進し、社員一人ひとりが生き活きと働いていることが大切であると考え、2019年に定めた「東京メトログループ健康宣言」に基づき、人事担当取締役を委員長とした健康経営推進委員会の下、健康経営を推進しています。

その中でも「食事」、「運動」、「睡眠」、「ストレス」、「喫煙対策」を取組み重点項目として、各施策を実行しています。その中の代表例として、「食事」、「運動」及び「喫煙対策」に関する施策についてご紹介します。

■バランスの取れた「食事」の提供

バランスの取れた「食事」に対する取組みとして、栄養バランスに配慮した宅配型社食制度の現業232か所への導入や、健康支援センターの産業医・管理栄養士が監修する「健康ごはん」の提供を通じて、食事面から社員の健康をサポートしています。



健康ごはん(イメージ)

■運動習慣の定着

運動習慣の定着による健康増進を図るため、スマホアプリを用いて歩数を競うイベント「歩いてドン！」や駅伝大会を継続的に行ってきました。

また、昨今の新型コロナウイルスの感染拡大によるステイホーム期間の拡大による運動不足の対策として、自宅でのエクササイズとして東京メトロ所属のアスリート社員による運動教室のオンライン開催、アプリケーションを用いたバーチャル駅伝大会などを実施しています。

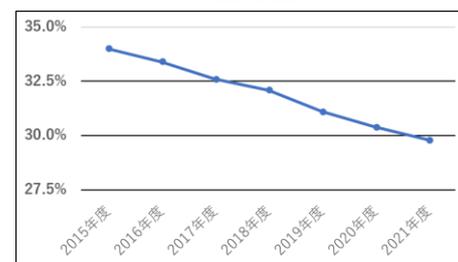


オンライン運動教室(イメージ)

■喫煙対策

喫煙による様々な疾患を予防し、健康リスクを下げることを目的に、社員に対し禁煙パッチを配布する等の禁煙支援を行っています。

また、2020年からは、本社内を完全禁煙化する「メトロ禁煙デー」を設け、2021年より現業にも展開しました。



社員喫煙率の推移

※東京メトロは、社員が心身ともに健康で働ける職場づくりに向けた取組みを実施した結果、優良な健康経営を実践している企業として、「健康経営優良法人」に認定されています。

様々な施策の詳細については、

(https://www.tokyo-metro.jp/corporate/work_life/index.html)をご覧ください。